

みんきょう便り 第38号

みんきょう・・・三島町民生児童委員協議会の略です

三島・金山・昭和3町村合同研修会 in三島町

3町村(三島町・金山町・昭和村)持ち回りでの研修が今年度は三島町会場にて開催され、全37名の委員が出席しました。

3町村は過疎・少子高齢化の共通の課題を抱えています。研修会は3町村の代表者による取り組みの活動報告のあと、6グループに分かれてのグループワーク・情報交換会が行われ、活発な意見交換がなされました。各グループ代表者からは、人口減少で支障をきたしていること、対象者との関わり方、関係機関との情報交換・情報共有の課題等について発表されました。



来年度会場となる昭和村からは、昭和中学校より職業体験生の参加もあり、和やかな雰囲気の中委員が相互に交流を図り、地域福祉活動について検討する有意義な研修となりました。



報告者：〈主任児童委員〉 渡部規子委員

会津地区民生児童委員協議会全体研修 in国立磐梯青少年交流の家

民生委員としての任期が2期目となった今年になって、コロナの落ち着きとともにようやく集合型の研修が開催されるようになりました。

今回の研修会には、三島町から12名の委員が参加し、大きなホールを会場に300名もの参加者の中で大変緊張しました。各地の委員の発表では、各市町村なりの地域に見合った事業やサービスが工夫され、住民への配慮が感じられて、大変感動しました。



自分ももっと心からの気配りをしながら活動できればと気持ちを新たにすることができました。今後も、より一層勉強をして、有言実行していきたいと思いました。



報告者：〈宮下地区担当〉 湯田恭子委員

第77回福島県社会福祉大会 inパルセいいざか

令和5年11月17日(金)会長以下3名で福島市のパルセいいざかで行われた第77回福島県社会福祉大会に参加してきました。これまで多年にわたり社会福祉活動の発展に功労のあった方々の顕彰とルーテル学院大学名誉教授市川一宏氏による「地域共生社会づくりに向けて」の記念講演がありました。日頃の民生委員活動が地域共生社会の実現につながっていくことを改めて確認し、これからの活動を考えるきっかけとなりました。



報告者：〈大登・川井地区担当〉 渡部久恵委員

ゆい♡はーと◎



松原地区高齢者との交流会

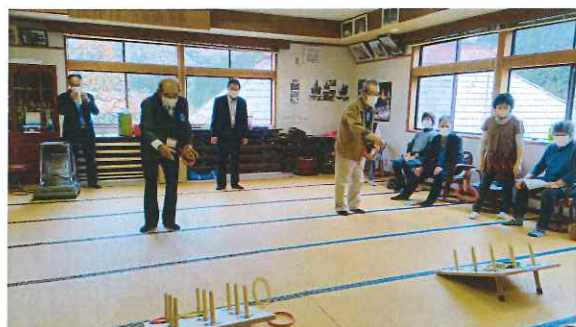
松原地区の高齢者の皆さんと民生児童委員の交流会が開催され、12名の方々に参加いただきました。民生児童委員の主な活動を紹介した後、ワナゲ大会を行い、皆さん和気あいあいとプレーを楽しみました。その後「地域で楽しく・元気な暮らし」をテーマに話し合いが行われ、週に一度集会所での体操、月に一度のサロンの活動が楽しみとの声があり、みんなで集まり、活動、交流



が行われていること、人のつながりが大切だと感じました。最後にワナゲ大会の表彰が行われ、閉会となりました。

参加いただいた地区の皆様ありがとうございました。

報告者：〈滝谷地区担当〉山ノ内みや子委員



～秋の防火診断～

去る11月13日(月)に「秋の火災予防週間」における防火診断・指導を受けました。

西方地区は2件の高齢者宅を訪問させていただき、火災報知器の取り付けや三島駐在さん・消防署員さんから注意喚起などのお話をいただきました。診断を受けられた高齢者の方々もさぞ安心されたことと思います。



火災は、命や家財のすべてを奪ってしまいますので、十分に気を付けたいものです。

ご足労いただきました関係者の方々には大変お世話になり、ありがとうございました。

「火を消して・不安を消して・つなぐ未来」
2023年度全国統一防火標語

報告者：〈西方地区担当〉小松ユミ子委員



新型コロナウイルスもインフルエンザも
基本の感染対策を！

手洗い・うがい
マスクの活用

発行：三島町民生児童委員協議会
〈広報委員〉五十嵐 スミ子
五十嵐 宏子
五十嵐 信一
事務局／三島町社会福祉協議会

【編集後記】

師走を迎え、かなり寒くなってきましたが、町民の皆様はどのようにお過ごしでしょうか。まだ体は寒さに慣れていません。健康管理に気を付けましょう。

何か困っていることがあれば地区担当の民生児童委員に話してみたいかがでしょうか。すぐに問題解決ということにはならないかもしれませんが、話してみることでいい方向に向かうことがあるかもしれません。気軽に声をかけてください。

広報委員：五十嵐信一委員〈早戸・滝原地区担当〉

